

の学校生活を支援する特別支援介助員の配置基準を見直すことにより支援体制がどのように変わるのか。

**答** これまででは、障がいの状態に応じて特定の児童に介助員を配置しており、結果的に1人の介助員が複数の学級をケアするなど、支援が行き届いていない課題があった。

変更後は、学級に対して基準に基づいた人数を配置するため、これまでよりも行き届いた支援を行うことができる。

## 討論・採決

### 〔反対討論〕

議第4号一般会計

生活道路の整備や子育て支援の拡充など市民生活に配慮した内容も盛り

## ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議（要約）

ロシアのウクライナへの一方的な軍事侵攻は、ウクライナ国家の主権と国民の安全性を著しく脅かすものであり、断じて許されない。さらに、核兵器の使用を示唆するプーチン大統領の発言は、非核・平和都市を宣言する本市において、到底容認できない。

本市議会は、ロシアに対し武力行使の停止と即時撤退を、政府には、平和的な解決に向け、迅速かつ強力な対策を講じることを強く求める。本市議会が平和的・秩序的な国際社会の一員であることを表明し、ここに決議する。

令和4年3月3日 三原市議会

### 〔賛成討論〕

込まれており、前進は見られるものの、松浜2工区の埋め立て事業、三原内港の再生及び観光DMCへの多額の補助金の継続など市民の願いとかけ離れているこれらの事業は推進すべきではない。

議第12号後期高齢者医療特別会計

議第22号水道事業会計

本市の安心安全なおいしい水を自前で確保することからかけ離れていく企業団設立準備協議会への参加はすべきではない。

議第28号〜30号財産の減額貸付

不明瞭で不透明な点がある財産の減額貸付は認められない。

### 〔委員会での採決〕

議第4号、12号、22号、28号〜30号については、起立採決の結果、賛成多数をもって、他22件については、全員一致で原案どおり可決した。

# 補正予算特別委員会の概要

第1回臨時会（1月26日）では、一般会計補正予算（第11号）他1議案について、第2回定例会では、一般会計補正予算（第12号）他9件について審査した結果、原案どおり可決しました。主な質疑は次のとおりです。

## 補正予算特別委員会（質疑の抜粋）

### 第1回臨時会

住民税非課税世帯、家計急変世帯への給付金

**問** 住民税非課税世帯は、家計への影響の有無を要件とはしていないのか。

**答** 家計への影響の有無に関わらず、一律で給付対象となる。

**問** 高齢者世帯への申請時のサポートはどのようなか。

**答** 問い合わせに関してはコールセンターを開設する予定としており、対象者からの相談に対応していきたい。また、高齢者についても連携を図ることで、申請の支援を行いたい。

### 第2回定例会

マイナンバーカード所有者の転入・転出手続き

**問** マイナンバーカード所有者の転入・転出手続

きについて、マイナンバーで転出手続きをした場合、その日のうちに転入地の窓口で転入手続きが可能か。

**答** オンラインでマイナンバーから入力した情報、即時かつ正常にデータ送信されれば、手続きは可能となる。

結婚新生活支援事業費補助

**問** 申請件数が見込みを下回った要因をどのよう

**答** 要因は、マイナンバーカード取得と地域活動参加を条件としている点がある。特に地域活動参加に対して漠然とした不安があると考えており、活動内容を丁寧に説明するとともに受け入れ先町内会への啓発にも取

り組む。

**問** 子どもへのワクチン接種

**答** 本市において先行して始まっている12歳以上の子どもに対しての重篤な副反応などは確認されているのか。

**答** 12歳から19歳までの子どもに対するワクチン接種については、対象者6462人に対し、2回接種している割合が73.8%の状況であるが、重篤な副反応の報告はない。

**問** 5歳から11歳までの子どもに広げることについて不安視する声にどのような方法で安全性の周知・啓発を図っているのか。

**答** ワクチン接種券を送付する際に、市独自で作成した子どもにも分かりやすいワクチン接種に関する資料を同封している。